

『セミオープンシステム』をご存じですか？

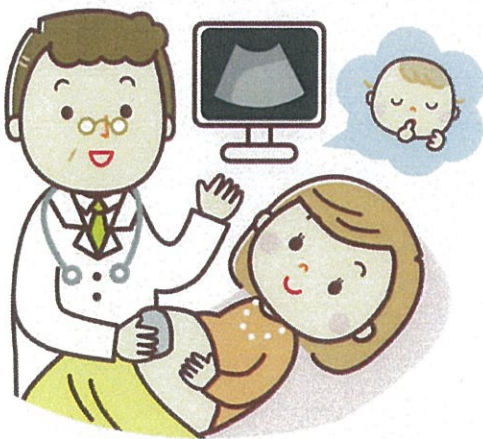
自治医科大学附属さいたま医療センターでは
『セミオープンシステム』を実施しています

セミオープンシステムとは、妊婦健診をご自宅に近いクリニックで受けていただき、出産間際の管理と出産を当センターで行うシステムです。赤ちゃんの心拍が確認された後、妊娠10週頃に当センターで検査と安全性の確認を個別に行ったのち、妊娠32週に当センターにお戻りいただくまで、連携施設である近隣のクリニックで妊婦健診を受けられます。緊急時には24時間大学病院で対応することが可能ですので、ご安心ください。



《セミオープンシステムのメリット》

- ①ご自宅に近い施設で妊婦健診が受けられるため、通院が便利になることがあります。
- ②近隣のクリニックは、診療時間が長い、土曜日の診察もある、お子さんも一緒に受診しやすい等、大学病院に比べて便利なおことが多くあります。
- ③クリニックの診療時間外は大学病院に受診できるため、緊急事態の際にも安心です。
- ④最新の医学知識に基づいた安心安全な分娩を大学病院で行うことができます。



緊急時は当センターに受診できますので、ご安心ください

詳しい内容をお知りになりたい方は、産科医師・助産師におたずねください。